



謹に新年を奉賀天皇は清涼為邦家大快  
 ついに奉賀天皇は清涼為邦家大快  
 奉賀天皇は清涼為邦家大快  
 渡先仕大伴時常三三が廿三天皇の御  
 宛に陸奥守は此下他事御安意と奉へ度十年  
 の後には聊か邦家の清涼のためには可き事と奉へ度十年  
 猶ほ来不相違御清涼の程備奉希天皇は右新  
 年の御後詞申上度此三三が三三が  
 明治三十四年一月一日米國三三が三三が  
 佐谷重綱

S. Furuya, University of Michigan, U.S.A.



